

## 編集後記

大学教育イノベーションセンターでは、「長崎大学大学教育イノベーションセンター紀要」を年度末に発刊していますが、今回で記念すべき第10号となりました。また、今号から冊子体を廃止し、オンライン公開のみとなりました。

紀要の形態は、大学の教育改善や入試選抜方法の改善等に関わる研究論文（査読付き）、一般論文、実践報告、研究ノート等として掲載することとしています。今回は皆様のご協力のもと、一般論文3編、研究ノート1編が寄せられました。テーマも、アクティブラーニング、IR、キャリア教育、入学前教育など高等教育でのホットなトピックが扱われ、充実した紀要となりました。寄稿された皆様に改めて感謝申し上げます。

大学での授業は一昔前と比べて大きく変わりました。しかしながら、受講する学生も毎年変化します。メディアの発達や初等中等教育の変化もあり、常に学生は変化し続けています。それゆえ、まずは学生のことを理解することが、授業改善や教育改善のための最初の一步となります。本紀要の各研究はそうした学生理解のための大きな示唆を与えるものであります。

変化の中でも研究を通して教育改善を目指す教員としての矜持を、読者に感じ入っていたければ幸甚に存じます。

平成31（2019）年3月

編集委員を代表して 成瀬 尚志